

昭島市高齢者見守りネットワーク連絡会について

1. 高齢者見守りネットワーク支援事業の趣旨

在宅高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、地域の住民及び団体が協力して見守り、声かけ等の支援を行うための高齢者見守りネットワークを構築することを目的としている。

2. ネットワークの構成機関・団体

(1) 昭島市	(16) 東京電力パワーグリッド株式会社立川支社
(2) 昭島市地域包括支援センター	(17) 生活協同組合パルシステム東京 昭島センター
(3) 昭島市自治会連合会及び地域住民	(18) 明治安田生命保険相互会社立川支社
(4) 昭島市老人クラブ連合会	(19) 生活協同組合コープみらい東京都本部
(5) 昭島市民生委員・児童委員協議会	(20) 公益社団法人東京都宅地建物取引業協会 第十二ブロック
(6) 昭島市社会福祉協議会	(21) 西都ヤクルト販売株式会社
(7) 昭島市消費生活センター	(22) 第一生命保険株式会社立川支社
(8) 昭島警察署	(23) 自然派くらぶ生活協同組合
(9) 日本郵便株式会社昭島郵便局	(24) 株式会社スズケン
(10) 多摩新聞販売同業組合昭島支部	(25) 東都生活共同組合
(11) 昭島ガス株式会社	(26) 株式会社セブン・イレブン・ジャパン
(12) 市が委託する配食サービス事業者	(27) 多摩きた生活クラブ生活協同組合
(13) 市が委託する清掃事業者	(28) 株式会社いなげや
(14) 市が委託する水道検針事業者	(29) 西武信用金庫昭島支店・拝島支店・中神支店
(15) 公益社団法人昭島市シルバー人材センター	

3. 安否確認等の受付件数と通報事例

安否確認等の受付件数（令和5年度は見込）

	受付件数	内訳					
		安否確認			虐待疑い	認知症による 異変等	
		安否確認の対応状況					
		安全を確認	救急搬送	死亡			
令和3年度	160	26	22	0	4	55	79
令和4年度	272	38	32	3	3	74	160
令和5年度	270	18	12	4	2	56	196

※ 地域包括支援センターから市への通報は除く

通報事例

通報者	通報内容	対応
配食サービス事業者	毎日利用しているが、今日行ったら昨日分のお弁当が置いたまま。契約者の親族へも連絡がとれない。	市が受診状況等を調査したところ前日より入院していたことを確認。
配食サービス	お弁当を届けたところ、体調が悪く	市と都営住宅管理者により訪問、脱

事業者	受け取れないため、玄関ドアに吊るしておいてほしいと室内から声がした。	水の疑いで救急搬送。
新聞販売同業組合	新聞受けに一週間以上新聞が溜まっている。	市と包括で訪問。異臭ありドアポストから脚が見えたため119番通報。消防が宅内へ入り死亡を確認。
新聞販売同業組合	4日前から新聞が溜まっている。	市で訪問後119番通報。消防が宅内へ入り死亡を確認。
介護事業所	認知症と思われる高齢者が一人歩きしている。	市で本人確認後、認知症高齢者等探索サービスへつないだ。
地域住民	隣家について、精神疾患のある息子（60歳）がたびたび父（90歳）へ大声でどなっている。	市で訪問。息子に関する精神科への受診・入院支援を行った。
地域住民	道端でうずくまり動こうとしない高齢男性（認知症）が救急車を拒否している。	市で本人の状況確認。生活保護受給者であったため、生活福祉課と連携し受診へつなげた。

4. 第8期計画期間中の昭島市高齢者見守りネットワーク連絡会

令和3年度及び令和4年度の昭島市高齢者見守りネットワーク連絡会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面開催とした。両年度において新たにネットワークに加入した団体がいたことから、高齢者見守りネットワーク事業の概要・安否確認等の受付件数と主な通報事例・昭島市地域包括支援センターの3点を共有及び案内する内容とした。令和5年度の連絡会については参集方式で実施し、32の構成機関のうち26機関が参加した。内容としては上記内容に加え、各機関の見守りに資する取組の共有を行った。

5. 総括

団体等に対して、認知症や高齢者虐待等ケースの対応や、地域の社会資源の把握・創出のため連携した際に、ネットワークの周知及び加入の依頼を行い、輪を広げることができている。しかし、コロナ禍により連絡会の書面開催が続いていたこともあり、普段から連携を取れるような体制の構築はできておらず、市の施策についても周知できていないと思われる。

このことから、令和5年度は体制構築を進めるために連絡会を対面開催とし、顔の見える関係の構築を図った。今後は認知症サポーター養成講座などの出前講座も活用しながら、認知症の方への見守りと理解をいただくなど、より強固なネットワークを構築していく。